

環境にやさしい

交通機関の使い方を考えよう！



↓ 地球温暖化を知っている？



出典: 全国地球温暖化防止活動推進センター HP

地球温暖化とは地球の表面気温が上昇して気候が変わってしまう現象をいいます。地球温暖化が進むと気候が変わり、農業生産への影響がでたり、海面が上昇して、小さな島が沈んでしまったりするなどの悪影響が考えられています。



↓ 富山市で起こった、地球温暖化がもたらしたと考えられている現象



富山市で起こったゲリラ豪雨 富山市大泉中部

H22.8.31

この日は15時から17時までの2時間に100ミリにせまるはげしい雨が降り、50件を超える家に雨水が流れ込みました。この大雨は「ゲリラ豪雨」とも呼ばれ、地球温暖化による影響が大きいと考えられています。



イノシシに荒らされた田んぼ 富山市須原

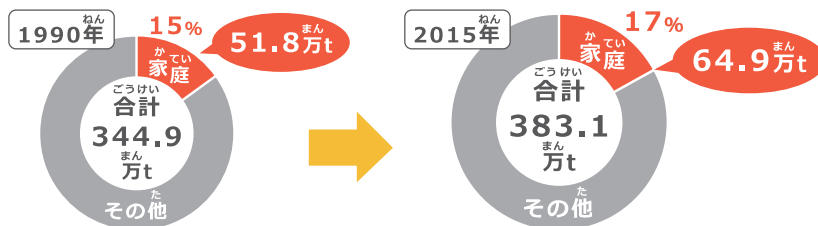
H20.9.5

イノシシは、雪が多く積もる富山では、あまり生息していませんでした。積雪が少ないここ10年間でイノシシが増え始め、近年では1000万円を超える被害が出る年もあります。

地球温暖化を引き起こす原因は、温室効果ガスの増加がその一因として考えられています。温室効果ガスの代表的なものとしてCO₂(二酸化炭素)があります。

↓ 富山市が出しているCO₂はどうなっているの？

富山市のCO₂排出量の変化



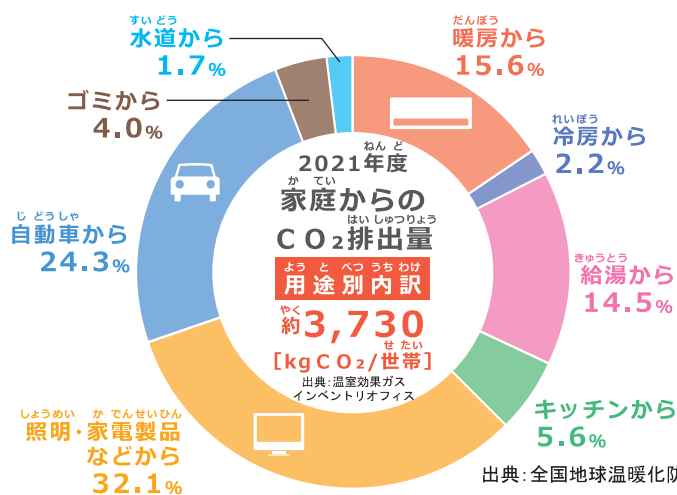
しらべてみよう！

出典:「富山市環境モデル都市第3次行動計画」

富山市のCO₂排出量は25年間で

そのうち家庭からの排出量も

↓ 各家庭が出す温室効果ガスにはどんなものがあるの？



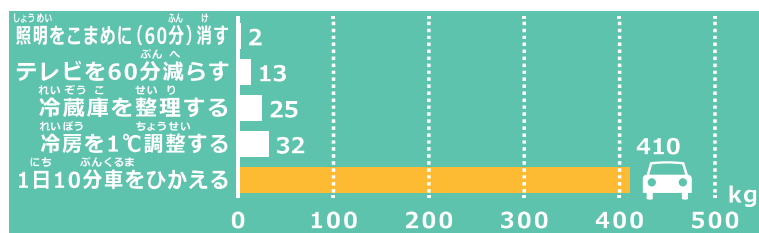
しらべてみよう！

家庭から出るCO₂のうち、自動車などから出る量は、全体の 分の に当たる。

出典:全国地球温暖化防止活動推進センター HP

↓ 車を使わないと、排出されるCO₂がどのくらい減るの？

色々なエコ行動を1年間続けた場合に、減らすことができるCO₂の重さ



出典:一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議HP

しらべてみよう！

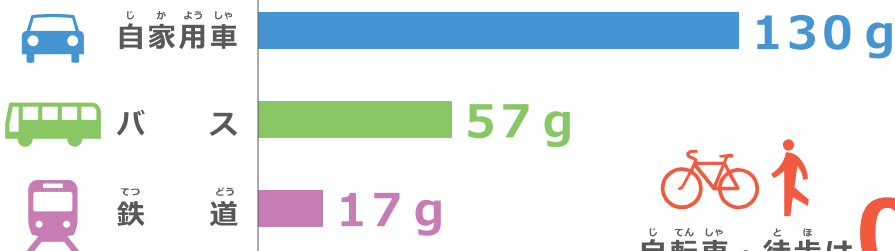
1日10分車をひかえると、冷房を1℃調整するよりおよそ 倍のCO₂を減らすことができる。

↓ 車から出されるCO₂を減らすために、家庭でできることは何だろう？

かだ書き出してみよう！

環境にやさしい交通機関って？

↓ ひとりを1km運ぶために排出されるCO₂の量



g-CO₂/人キロ(2019年度)


自転車・徒歩は0 g!

出典:国土交通省HP

富山市がすすめる、環境にやさしい交通機関への取り組み

ポートラム



ポートラムは、LRV(次世代型路面電車車両)と呼ばれるCO₂をほとんど出さない、環境にやさしい乗り物です。岩瀬浜～富山駅北間で運行されていましたが、R2.3月～市内電車と接続し、全長15.2kmのLRT(次世代型路面電車システム)ネットワークが完成しました。

電気バス



グリーンスローモビリティは低速で走る小型の電動車で、市民の生活の足の確保や観光地を回る新たな移動手段として活用の可能性を検証する社会実験を令和2年から行なっています。地域が抱える様々な交通の問題の解決と、地域での環境にやさしいエコな乗り物の普及を同時に進められることが期待されています。

アヴィレ



アヴィレは、いつでもどこでも自転車を利用できるサービスです。車によるCO₂を大幅に減らすための取り組みの1つとして、中心市街地に導入されました。現在23ヶ所のステーションが設置され、24時間、好きなステーションで借りて、好きなステーションへ返却できます。

富山市がすすめる、新しい公共交通への取り組み

自動運転実証事業



富山県中部地域の朝日地区では、交通手段の確保やバス運転手不足の解消に向けて、無人で運転できるようなバスの運行実験を行なっています。

AIオンデマンド交通システム～あいのり大山～



大山地区の一部では、利用者の予約に対してAIが自動でルートを決めるバスの運行実験を行なっています。

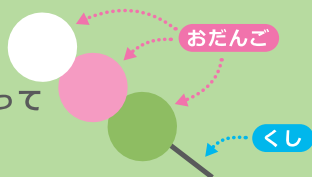
↓ 富山市の「くしとだんごのまちづくり」

富山市は住む所や買い物をする所がいろいろな場所にちらばっているため、車がないと移動するのが不便です。そこで富山市では、家や店などが集中する場所（**おだんご**）を公共交通（**くし**）でつなぐ「**くしとだんごのまちづくり**」に取り組んでいます。ちらばったまちを集中した場所（**おだんご**）に変えて、公共交通を使う人を増やし、公共交通（**くし**）を使いやすくすることで、車を使わなくても移動できるようにしたいと考えています。



いくつかの

おだんごが**くし**によって
つながっています。



おだんご

住む所、買い物をする所、働く所
などが集まっている場所

くし

おだんご同士をつなげる電車や
バスなどの乗り物

富山市交通政策課

職員の話



富山に住んでいる人の多くはクルマを持っています。たしかにクルマがないと買い物や病院などへ行くのに不便だと感じるかもしれません。だからといって、みんながクルマばかりを使いすぎると、交通渋滞や、地球温暖化など、困ったことがでできます。そこで富山市は、公共交通をより快適に、使いやすくすることで、“人と環境にやさしいまち”を目指しています。環境にやさしい交通機関の使い方について、ぜひ考えてみてください。